



優勝旗はどの高校の手に!?  
 全国「手話パフォーマンス」の頂点が  
 「手話の聖地・鳥取県」で決定!!



第2回 全国高校生



# 手話パフォーマンス甲子園



2015年9月22日(火・国民の休日) ●時間/9:30~16:30(一般開場/9:00)  
 ●会場/米子市公会堂(会場駐車場は使用出来ません)

## 大会公式プログラム

手話パフォーマンス甲子園実行委員会

# ～ ごあいさつ ～



鳥取県知事

## 平井 伸治

佳子内親王殿下の御臨席を仰ぎ、全国で初めて手話言語条例を制定したここ鳥取県において、第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園を開催することができますことは、鳥取県民の喜びとするところであります。実りの秋を迎えた鳥取県へのお越しを心より歓迎申し上げます。また、全日本ろうあ連盟、日本財団をはじめ本大会開催に多大な御支援をいただいた皆様方、全国から御応募くださった各校に心より感謝申し上げます。

昨年、条例制定1周年を記念して開催した第1回大会では、青春をかけて手話で思いを伝えようとするひたむきな熱い演技が会場一杯に響き合い、聞こえる・聞こえないという壁を越えた深い感動の輪に包まれ、「私たちは手話を通して一つになれる」という確信で結ばれました。

かつて、ろう者にとって大切な言語である手話が使用が妨げられた時代がありました。二度とそのような日々が繰り返されてはなりません。「障がいを知り、共に生きる」社会を目指す「あいサポート運動」発祥の地 鳥取県では、ろう者の方々の魂の叫びにしたがい、平成25年10月、全国に先駆けて、手話を言語と認め手話を普及する手話言語条例を制定し、学校や会社、公民館などで手話を学ぶとともに、県民一丸となって、タブレット型端末による手話通訳サービスをはじめとして、ろう者の皆様の暮らしやすい環境づくりを進める運動を展開しています。私たちの願いは、鳥取県から全国へ「手話革命」を起こしていくことです。

今年は、昨年を上回る47チーム、50校からの応募があり、激戦となった予選を勝ち抜いた20チーム、24校が優勝旗を目指して熱闘パフォーマンスを繰り広げます。ここにまた、手話の新たな歴史の1ページが刻まれることとなります。今日この舞台に全国から集まった若い力こそ、「手話革命」を実現する原動力なのです。各チームの御健闘を心よりお祈り申し上げます。

今月から漁期を迎え、鳥取県は「蟹取県」に改名しました。梨もおいしい盛りです。鳥取の海の幸、山の幸、里の幸をお楽しみください。また、名探偵コナンミステリーツアーも好評実施中で、水木しげるロードなど「まんが王国とっとり」の魅力や、温泉や大山、砂丘など、旬の鳥取県を満喫してください。

結びに、佳子内親王殿下のいやさかと、お集まりの皆様のお健勝をお祈り申し上げます。



公益社団法人  
鳥取県聴覚障害者協会理事長

## 荻原 耕三

鳥取県手話言語条例制定から2年がたち、少しずつ聞こえない人々に対する県民の皆さまの理解がすすみ、手話を学ぶ人が増え、手話が言語であると誇りを持つろう者も増えてきています。

本日は、米子市で第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園が盛大に開催できることを大変うれしく思います。ご来場の選手の皆さま、ご観覧の皆さまを心より歓迎いたします。予選を勝ち抜いた20チームの選手の皆さまは、パフォーマンスに工夫を凝らし、練習を重ね、本大会に臨まれていることでしょう。選手の皆さまが披露されるパフォーマンスを会場にいる私たちだけでなく、全国の皆さまも楽しみに待っています。どうか全力を尽くして最高のパフォーマンスを見せて下さい。

そして、今日の感動を忘れず、これからも手話に関わり続けていただければ、私たちにとってこの上ない喜びになります。この大会に参加をしたことがきっかけとなり、聞こえない人たちと仲間になり、聞こえない人たちの生活や歴史を知るための学習を深めていただけるようお願いいたします。若い皆さまが手話を知り広めることで、暮らしやすい社会につながることでしよう。

鳥取県には、聴覚障がい者センターが東部圏域、中部圏域、西部圏域と3ヶ所設置されています。また、米子市内に聴覚障害者就労継続支援センターふくろうが昨年10月に開設しました。これらは、一人ひとりの聴覚障害者を地域で支える社会資源として、これからますます重要な役割を担うことになります。私どもの協会は、これからも一人ひとりの聴覚障害者の支援に一層力を注いで行く所存です。

さて、会場のホワイエには、聴覚障害者就労継続支援センターふくろうの仲間たちの心こもった自主製品、全国高校生手話パフォーマンス甲子園を記念した記念タオルを販売しております。ぜひご覧頂き、お土産としてお持ち帰りいただければ幸いです。

最後になりましたが、本大会を開催するにあたり、多大なご支援をいただいた日本財団をはじめ、全日本ろうあ連盟および関係方々に、この場をお借りし、心よりお礼申し上げます、ご挨拶といたします。

# 大会スケジュール

※タイムスケジュールは変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



9:30 開会式

10:10 パフォーマンス(前半)

- ①松原高等学校(大阪府) ②杏和高等学校(愛知県) ③大泉桜高等学校(東京都)
- ④熊本聾学校(熊本県) ⑤鳥取城北高等学校(鳥取県) ⑥身延山高等学校(山梨県)
- ⑦境港総合技術高等学校(鳥取県)
- ⑧平塚湘風高等学校・鹿島学園高等学校平塚キャンパス・神奈川工業高等学校(神奈川県)
- ⑨クラーク記念国際高等学校東京キャンパス(東京都) ⑩京都府立聾学校(京都府)

12:00 昼休憩

12:50 パフォーマンス(後半)

- ⑪田鶴浜高等学校(石川県) ⑫真和志高等学校(沖縄県) ⑬鳥取聾学校(鳥取県)
- ⑭二俣川看護福祉高等学校(神奈川県) ⑮野津田高等学校(東京都) ⑯石狩翔陽高等学校(北海道)
- ⑰三重高等学校・松阪工業高等学校・相可高等学校(三重県) ⑱奈良県立ろう学校(奈良県)
- ⑲三井高等学校(福岡県) ⑳久居高等学校(三重県)

15:10 HAND SIGNによるダンスステージ

15:45 表彰式



## 会場イベント

●  あいサポート・よなごマルシェ  
(会場/前庭広場 時間/10:00~15:00)  
地元食材を使った加工品等の販売



● 鳥取聾学校写真作品展

● 手話パフォーマンス甲子園  
公式グッズ販売

ゲスト



### HAND SIGN

手話にダンスを取り入れたダンスグループ。ニューヨークのアポロシアターで優勝するなど、実力が評価され、テレビなどでも活躍。最新シングル「♪友達」は第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の公式ソングにも採用されている。

### ♪友達

(第2回全国高校生手話パフォーマンス甲子園公式ソング)

離れてもきずなは変わらずと誓うよ  
笑ったり泣いたり語り合ったりこれからもずっと忘れない  
バラバラの道は旅立ちの道さ さようならずっと  
do you remember the beautiful days  
めぐりめぐる時間の中で 思い出のフォルダのぞいてみりゃ  
色んな事があったよな 一つ一つが宝物  
笑った顔怒った顔 みんなで変顔して撮った写メも  
毎日したくだけえ話も昨日の事のように思えるんだよ  
咲きそうな桜を見てる間にこのルールもそろそろ終わりさ  
大舞台の実感は0だけど未来への希望は100だけ  
着慣れた服のカウントダウンはまあ寂しいけれど  
心は晴れてるし仲間がいるしそれが楽しくて  
離れてもきずなは変わらずと誓うよ  
笑ったり泣いたり語り合ったりこれからもずっと忘れない  
バラバラの道は旅立ちの道さ さようならずっと友達さ



## 司会者



いまい えりこ  
**今井 絵理子さん**

1996年SPEEDとしてデビュー。2008年には日本テレビの「24時間テレビ」に出演し、聴覚障がいのある息子と前向きに生きる姿を公表。現在はERIHIROとしても活躍中。



はやせ けんたろう  
**早瀬 憲太郎さん**

ろう者として、学習塾「早瀬道場」を設立し、塾長としてろう児の国語指導等を行っている。映画「ゆずり葉」の脚本・監督。NHK「みんなの手話」に講師として出演してきた。

## 総合司会者



おおき こうじ  
**大木 浩司さん**

NHK鳥取放送局放送部副部長 アナウンサー。1997年NHKに入局。福井放送局、津放送局、東京アナウンス室、水戸放送局、広島放送局を経て、2014年にNHK鳥取放送局に赴任。現在、同局放送部の副部長を務める。

## 審査員



しょうざき たかし  
**庄崎 隆志さん**

演出家・俳優  
審査員長



きた みどり  
**貴田 みどりさん**

女優・ダンサー



こなか えいち  
**小中 栄一さん**

全日本ろうあ連盟副理事長



みうら つよし  
**三浦 剛さん**

俳優



みど まなみ  
**水戸 真奈美さん**

歌手



さぶり いくよ  
**佐分利 育代さん**

鳥取大学名誉教授

# 出場チーム一覧 (出演順)

- 松原高等学校 (大阪府)
- 杏和高等学校 (愛知県)
- 大泉桜高等学校 (東京都)
- 熊本聾学校 (熊本県)
- 鳥取城北高等学校 (鳥取県)
- 身延山高等学校 (山梨県)
- 境港総合技術高等学校 (鳥取県)
- 平塚湘風高等学校 (神奈川県)  
鹿島学園高等学校  
平塚キャンパス (神奈川県)  
神奈川工業高等学校 (神奈川県)
- クラーク記念国際高等学校  
東京キャンパス (東京都)
- 京都府立聾学校 (京都府)
- 田鶴浜高等学校 (石川県)
- 真和志高等学校 (沖縄県)
- 鳥取聾学校 (鳥取県)
- 二俣川看護福祉高等学校 (神奈川県)
- 野津田高等学校 (東京都)
- 石狩翔陽高等学校 (北海道)
- 三重高等学校 (三重県)  
松阪工業高等学校 (三重県)  
相可高等学校 (三重県)
- 奈良県立ろう学校 (奈良県)
- 三井高等学校 (福岡県)
- 久居高等学校 (三重県)

# 出場チーム紹介 (出演順)

01

## 松原高等学校 (大阪府)

大阪府立松原高等学校では、お互いの個性を大切にしており、障がいも1つの個性として捉えています。私達の「共に生きていきたい」という思いを「手話は特別じゃない1つのことば」というメッセージにして発表曲「笑顔」の中でも伝えました。出場メンバーには自立支援生 (知的障がいのある生徒) の仲間もいます。メンバー全員で力を合わせて優勝を目指して頑張っています。持ち前の明るさと元気な笑顔で関西パワーを発揮していきたいと思っています。どうぞよろしくをお願いします。

歌

2回目



出演者

みやずみ はるか 宮住 陽香 (3年)	とよやま みゆ 豊山 実優 (2年)	さらたに まほ 更谷 茉保 (2年)	にのみや みずみ 二宮 美純 (2年)
かわなみ かなみ 川中 春美 (2年)	かたむら 亜優美 (2年)	たけまつ りほ 泰松 里緒 (2年)	たか垣 りお 高垣 梨央 (2年)
とくやま のぞみ 徳山 望美 (2年)			

02

## 杏和高等学校 (愛知県)

私たちはJRC部のメンバーで、高齢者や障がい者施設、地域のイベント等でボランティア活動をしています。もっと自分たちに出来ることはないかと思い応募しました。手話初心者ばかりなのに、劇と合唱を披露するという少々欲張りなパフォーマンスになりました。本選出場が決まり、喜びと不安でいっぱいになりながら精一杯がんばって練習しました。ろう者の方々と一緒に楽しく歌うための工夫を劇で表現したいと思います。またこれを機会に手話をどんどん覚えて、手話で会話ができるようになります。

演劇・歌

初出場



出演者

しん しゅうま 秦 秀馬 (2年)	ながい みほ 永井 美里 (2年)	すまむら まこ 杉村 真子 (2年)	なかむら ゆづき 中村 優月 (1年)
いわたまき 岩崎 有真 (1年)	こくほ 実奈 小久保 実奈 (1年)	しいば あみ 椎葉 あみ (1年)	なせ 純菜 長瀬 純菜 (1年)
なかつぼ ななせ 中坪 七瀬 (1年)	いしかわ 実里 石川 実里 (1年)	あさひ 美輝 浅岡 美輝 (1年)	しばた まりな 柴田 真璃奈 (1年)
のだ まゆ 野田 真由 (1年)			



03

## 大泉桜高等学校 (東京都)

演劇・歌

2回目

We are Back! 鳥取が恋しくて帰って来ました。4人と数は少ないけれど今年もフルパワーで演じます。ディズニーの「美女と野獣」をお楽しみ下さい。前回発表の天使が美女(ベル)、悪魔が野獣を演じ、残り2人は妖精、ナレーション、魔女と忙しく掛け持ちします。

少ない人数でもインパクトのある舞台になるよう、先輩や友だちがたくさんアドバイスしてくれました。地元ろう協、立川ろう学校の声援にも応えられるよう頑張ります。交流会、大会後の鳥取観光も楽しみ!

出演者

あわた ゆうす 栗田 侑佳(2年) さえき ひかり(2年) なす みゆき 那須 未雪(2年) やまだ ちひろ 山田 千尋(2年)



04

## 熊本聾学校 (熊本県)

落語

初出場

熊本聾学校手話落語部は、25年の伝統があります。週1回の活動で他のスポーツや文化部を兼任できるのがいいところで、現在中学部から専攻科まで12人の部員がいます。定番の「コント」「大喜利」「小噺」のうち、今回は「小噺」を披露します。「初天神」は、おなじみの古典落語で、天神様への初詣に、わがままな息子をいやいや連れて行った父親のトホホな笑い話です。次の「化粧」は本校創作噺で、毎回男子生徒の十八番の出し物です。手話もさることながら手話落語部の真骨頂、体いっばいの表情・表現をお楽しみください。

出演者

つばい まこと 坪井 誠(1年) やまぐち しょう 山口 翔(1年)



05

## 鳥取城北高等学校 (鳥取県)

朗読・演劇

初出場

参加チームの皆様、ようこそ鳥取へ!!鳥取城北高等学校ボランティア部です。「こちらは朗読が得意な杉本さんとコンビを組んで2年目、鳥取県手話奉仕員養成講習会で本気で手話を学ぶ徳吉さんを姉のように慕うファブラボで、ものづくりに夢中な岩谷さんと仲の良い、笑顔がすてきな高谷さんに鋭いツッコミをくらう、とってもシャイな田淵くんの唯一の兄貴分、ダンスが得意な、つかみはオッケイ瀬戸川くん。」それぞれの個性が溢れてしまって、もうどうしようもありません。大変でしょうけど、いろんなところをしっかりとご覧ください。チャンスは何度も訪れます。しつこいくらいに。

出演者

すぎもと ちえ 杉本 萌(3年) せとがわ せよし 瀬戸川 清(3年) とくよし あおい 徳吉 葵(2年) いわたに あやの 岩谷 綾乃(1年) たかたに 実夢(1年) たぬき 航貴(1年) 田淵 航貴(1年)



06

## 身延山高等学校 (山梨県)

演劇・歌

初出場

おらんとおは、県内唯一の手話部として、県立ろう学校との交流、被災地の仮設住宅や保育園、小中学校での手話教室など行ってきました。今日は待ちに待った手話パフォーマンス甲子園、胸が高鳴るじゃんね!この日のためにこびっと頑張ってきました。たまにちよびちよびするのもいて、ぶつかかることもあったな。でも、えっらい大変な修行をしている仲間の実話をモチーフとした劇に挑戦し、みんなで創り上げる喜びがわかったじゃんね。「やるからには優勝するぞら?」を胸に、みんな心一つにして、感動を届けるじゃん!!まいだら見てくよーし

出演者

えんどう まみ 遠藤 麻真(3年)	やすだ まゆ 安田 真優(3年)	ふかざわ たくま 深澤 拓馬(3年)	ほりぐち まみ 堀口 真末(2年)
あらかわ りな 新谷 梨奈(2年)	うちだ まい 内藤 舞香(2年)	かさい たい 笠井 溪太(2年)	いらい ほうせい 井田 法誠(2年)
みずがみ とも 水上 友里(1年)	鎌倉 一樹(1年)	いずみ ともひこ 伊藤 智彦(1年)	ささき ともあき 佐々木 智章(1年)
おおにし こうりゅう 大西 弘竜(1年)			



07

## 境港総合技術高等学校 (鳥取県)

ダンス・歌

2回目

境港総合技術高校福祉科ボランティアコースの3年生です。私たちは「鳥取県の魅力を伝えよう!」をテーマに今回の手話パフォーマンス甲子園に取り組みました。練習を重ねていくうち、私たち自身も「鳥取県ってすごいじゃん!」と多くの魅力に気づかされました。今日は、全国からいらっしゃった皆様に少しでもその魅力が伝わるよう、心を込めて演じます。せっかくの機会です。恥ずかしいなんて言わずに精一杯取り組みます。私たちのチームワークの良さを是非見てください。

出演者

あじき ゆいな 安食 優衣奈(3年)	あつた みき 厚田 美紀(3年)	いくた さくら 生田 櫻(3年)	いずみ まいこ 泉 舞子(3年)
いなた みのり 稲田 実(3年)	かざら あかね 笠原 茜(3年)	からかわ りな 唐川 莉央奈(3年)	たかにし みゆ 高西 美侑(3年)
あらかわ 寛子(3年)	たけたか 菜々 武田 菜矢(3年)	なかに とも 田中 沙恵(3年)	はらまき しょう 濱田 翔穂(3年)
はやしはら あい 林原 藍(3年)	まつた しゅり 松田 樹里(3年)	むらさき まな 村崎 茉那(3年)	やました あみ 山下 杏美(3年)



08

## 平塚湘風高等学校、鹿島学園高等学校平塚キャンパス、神奈川工業高等学校 (神奈川県)

ダンス

初出場

私たちは、3校合同で結成した“みるき〜うえい”というチームです。面識のなかった5人が手話を通じて仲を深めることができました。初めて大きな大会に出場するので不安な気持ちでいっぱいですが、今まで練習してきた成果を発揮して、優勝を目指します。私達5人の元気の良さを伝えられるHAND SIGNの「GOMYWAY」と、友達の大切さを伝えられるHAND SIGNの「友達」の2曲を踊ります。そして、もっと学生に手話の楽しさや魅力を広めていきたいと強く思います。応援よろしくお願いします。

出演者

ごとう あみ 後藤 愛美(3年)	とりや ちさと 鳥屋 千聖(3年)	やなぎだ さやか 柳田 沙也佳(3年)	かとう ちひろ 加藤 智優(1年)
さとし 萌(1年)			



09

## クラーク記念国際高等学校東京キャンパス(東京都)

歌・ダンス

2回目

私たちは、保育福祉コース・エデュケーションプログラムです。年間を通じて老人ホームや児童館などに交流に行き、人との関わりを大切に日々を過ごしています。関わる方の年齢や人数に合わせてワークの内容や発表する演目などを自分たちで考えていますが、手話歌は必須!その場の空気がとてもあたたかく、ひとつになります。普段からそれぞれの個性を活かして、支え合う・励ましあえる空間を大切に活動しています。そんなあたたかさ・パワーがたくさんの人に伝わるようなパフォーマンスをお見せします!

出演者

川戸 美々里(3年) 小坂 豪佑(3年) 小林 隆之(3年) 鈴木 馨加(3年)  
 中山 日菜子(3年) 榎原 春花(3年) 松田 桃子(3年) 吉田 萌(3年)  
 藤井 美里(2年)



10

## 京都府立聾学校(京都府)

演劇

初出場

京都府立聾学校は、137年の伝統を持ち、日本で初めて設立された聾学校です。そんな京都府立聾学校がどうやってできたのかに興味を持ち、調べてその内容を劇にしてみました。この劇を通して、我が校の歴史や背景、関係者の気持ちが少し分かったような気がします。限られた時間の中でしたが、空き時間を探して練習に取り組みました。今年度は念願が叶い、本選に出場できました。チームが1つになって、最高の劇を披露したいと思います。

出演者

衣川 暁(2年) 倉田 大輔(2年) 小林 佑摩(2年) 坂上 美帆(2年)  
 下森 めぐみ(2年) 森本 真樹(2年) 阪口 千尋(1年) 戸田 祐子(1年)  
 笈川 拓海(1年)



11

## 田鶴浜高等学校(石川県)

演劇・歌

2回目

うちは石川県立田鶴浜高等学校 健康福祉科の3年生ねん。うちら介護福祉士の資格をとるために、いつも勉強も実習もがっばやし。めげそうになること、めっちゃあるけど周りの人の支えがあるさけ、ここまでこれんわ。

「がっばになってやる!」がうちのポリシーやさけ!

今日、このステージに立てることにめっちゃ感謝しとれんて。そやさけ、今日もうちらの「感謝」の思いをがっばになってとどけるさけ、みんなよろしくね。

出演者

木下 唯(3年) 柿島 滯(3年) 達 順平(3年) 中根 千奈津(3年)  
 村下 知佳(3年)



12

## 真和志高等学校 (沖縄県)

歌・エイサー

2回目

ドーン!!ドーン!!と身体中に響き渡る太鼓の音。皆さんは何を思い出しますか?沖縄では、各地域でエイサーを踊ることが文化の一つになっています。太鼓の音を聞くだけで身体が勝手に動いたり、昔から聞きなれている音です。今回、エイサー同好会とタッグを組み、HYの「帰る場所」の曲に載せて、うちなーへの「ちむぐる」を全力で表現します。また、太鼓の響きが聴覚障がい者の皆さんの心、そして身体に伝わるように精一杯!!演舞します。みなさん、この曲を聴いて何を思い出しますか?あなたの心に何が映っていますか?

出演者

石村 美礼(3年) 與那嶺 舞寧(3年) 山根 日暖(3年) 大城 海(2年)  
島袋 あすか(2年) 中村 優衣(2年) 赤嶺 友斗(1年) 外間 隆一(1年)  
金城 綾乃(1年) 仲嶺 あゆみ(1年) 渡久山 美紀(1年) 宮城 えな(1年)



13

## 鳥取聾学校 (鳥取県)

演劇・歌

2回目

皆さんは、昔、沖縄で風疹が大流行し、400人余りの先天性風疹児が生まれたことをご存知ですか。生まれつき難聴のあった彼らが野球部を作り甲子園をめざしたことをご存知ですか。当時、聾学校は高等学校野球連盟に加盟することができず、練習試合すらできませんでした。この実話をもとにした漫画「遙かなる甲子園」を原作に、厳しい状況にあっても希望を捨てず挑戦し続ける生徒と、それを支え続ける人たちの絆を演じます。キーワードは、「仲間」「支え合い」。昨年優勝できなかった悔しさをバネに、今年こそ『優勝』をめざします!

出演者

新井 ほのか(2年) 石上 諒(2年) 清水 颯介(2年) 前田 真那(2年)  
西木 晴菜(1年) 濱津 志織(1年)



14

## 二俣川看護福祉高等学校 (神奈川県)

演劇・歌

初出場

私たちは今回、普段の部活で取り組んでいる手話歌を通して、多くの人に手話を身近に感じてもらいたいと思いこの大会に出場しました。発表曲はORANGE RANGEの「花」です。「花びらのように散りゆく中で夢みたいに君に出会えたキセキ」の歌詞にあるように、手話を通じて様々な人と出会えた喜びを、キセキのような嬉しさとして手話に込めました。曲の情景に合わせ、表情も変えているので、そこにも注目してほしいと思います。出場するにあたり、これまで支えてくださった方々の想いと感謝を胸に鳥取で大きな花を咲かせます。

出演者

本間 未紗(3年) 村田 彩佳(3年) 森竹 理彩子(3年) 森 砂莉奈(3年)



15

## 野津田高等学校 (東京都)

歌・ダンス

初出場

私達は、音楽の楽しさを手話・ダンス・表情で伝えたいと、その表現に力を入れ日々練習を重ねています。普段は、福祉施設でのボランティア公演も行っており、童謡や民謡からJポップなど、様々なジャンルの曲にも挑戦しています。この日のために夏休み返上で大変な練習もみんなで励ましあい乗り越えてきました。私達の演技で注目していただきたいところは、音楽に合わせた明るく元気でパワフルな表情や、大人っぽく優しい表情を使い分けるところです。一人でも多くの方が笑顔になれる演技が出来るよう、部員全員で精一杯頑張ります。



出演者

小林 流奈(3年) 山本 舞花(3年) 木所 桃香(2年) 関根 里奈(2年)  
三浦 楓香(2年) 茂木 有紀(2年) 廣田ジェニーン・ニコル(1年)  
藤野 実咲(1年) 松崎 涼佳(1年)

16

## 石狩翔陽高等学校 (北海道)

演劇

2回目

こんにちは!!石狩翔陽高校ボランティア局です!!(8888www) 昨年、“手話ヨサコイ”を披露した、あの!!翔陽ですが、今年は一転して“手話劇”をやります! Yeah! Wow! d=(>.<)=b どんな劇になるかは本番までのお楽しみです! ☆キラキラキラ〜☆= 普段は、地域のお祭りやスポーツイベント、子供たちとの交流の機会にボランティアを務め、“ゴミ拾い”が本業という・・・手話部でも演劇部でもダンス部でもない私たち。北の大地、北海道のシャケとジャガイモで育った私たちの、あつあつあつあつ魂をお届けします!!



出演者

谷内田 詩乃(3年) 高山 優(2年) 鳴海 礼華(2年) 片岡 莉空(2年)  
岩淵 美和(2年) 白坂 優佳(1年) 三上 真澄(1年) 高橋 彩乃(1年)  
青木 彩花(1年) 乙丸 ほのか(1年) 長谷川 幹奈(1年)

17

## 三重高等学校、松阪工業高等学校、相可高等学校 (三重県)

ダンス

2回目

M.T.S.K. 2ndです。私たちは、ダンスで出会った仲間です。昨年とはメンバーも変わり、高校も違いますが、持ち前の絆とチームワークで会場を盛り上げたいと思います。感動を与えてくれ、心を温かくしてくれる手話に、私たちの大好きなダンスを組み合わせました。手話の親しみやすさ・ダンスの楽しさを知ってもらいたいです。最後の高校生活、みんなと手話ダンスができる今が最高!聖地である鳥取で青春をぶつけ、全力で挑むで!私らの個性あふれるパフォーマンス、見といてな〜!!



出演者

松葉 実紗(3年) 坂口 竣哉(3年) 北嶋 勝也(3年) 平田 真鈴(3年)  
大井 杏莉(3年) 松浦 陸斗(1年)

18

## 奈良県立ろう学校 (奈良県)

演劇

2回目

「自分が自分であるために」手話がある。  
「表現の世界に障害の壁はない」をモットーに、  
「世界がひとつになる」未来を想像し、  
私たちの思いを、言葉の壁を超えた世界観を、  
伝え、感動してもらえよう、  
奈良ろう 演劇部ならではの  
パフォーマンスを表現したいと思います。

出演者

おおいし しょうた 大石 勝太(3年) 南部 拓馬(3年) 伊藤 鮎美(2年) 横田 いくみ(2年)  
ながい みゆ 永井 美優(1年)



19

## 三井高等学校 (福岡県)

歌

2回目

今年は2回目の出場ばい!去年に輪をかけてパリよかパフォーマンスに仕上がったもんね!今回選曲した2曲のうちの1曲は、福岡高等視覚特別支援学校の生徒のみなさんとシンガーソングライターの永山尚太さんが、音の出る信号機を1つでも多く設置しよう!というチャリティー番組のテーマソングとして作られた曲やもんね!全国に広めるために私たちがこの曲にしなやかな手話をつけて披露するけん、一緒に楽しむばい!

出演者

きよゆき 希歩 領家 希歩(3年) かわば たいき 川邊 大樹(2年) ほんかわ ななみ 平川 奈南(2年) ふくおか 朝美 福岡 朝美(2年)  
あかね 彩香 米田 彩香(2年) きたじま 瑛梨花(1年)



20

## 久居高等学校 (三重県)

ダンス

初出場

私たちのチームは、普段、学校の授業で手話やろう者のことを学んでいます。今回、私たちは小田和正さんの「たしかなこと」という曲を選びました。来年春には高校を卒業し、それぞれの道を進むこととなりますが、卒業後もずっとつながっていたという気持ちを手話とダンスで表現します。一番大切なモノは、特別なモノではなく、身近にあるということをとくさんの方の心に届けたいと思っています。

出演者

すずき 遥奈 鈴木 遥奈(3年) おおにし のぞみ 大西 希(3年) なかむら あかり 中村 朱里(3年) いいだ みき 飯田 実季(3年)  
よこやま 葵 横山 葵(3年) さんじ 華奈 三治 華奈(3年)





第2回

# 全国高校生 手話パフォーマンス甲子園

主催 手話パフォーマンス甲子園実行委員会 共催 鳥取県／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会 特別協力 一般財団法人全日本ろうあ連盟

後援 内閣府／厚生労働省／文部科学省／米子市／一般社団法人日本手話通訳士協会／一般社団法人全国手話通訳問題研究会／全国聾学校長会／全国高等学校文化連盟／朝日新聞厚生文化事業団／NHK厚生文化事業団／社会福祉法人全国社会福祉協議会／全国難聴児を持つ親の会／日本演劇教育連盟／朝日新聞社／毎日新聞鳥取支局／読売新聞鳥取支局／産経新聞社／日本経済新聞社鳥取支局／新日本海新聞社／山陰中央新報社／中国新聞鳥取支局／共同通信社鳥取支局／時事通信社鳥取支局／NHK鳥取放送局／BSS山陰放送／日本海テレビ／TSK山陰中央テレビ／テレビ朝日鳥取支局／鳥取県ケーブルテレビ協議会／(株)エフエム山陰／FM鳥取／DARAZ FM

協賛



株式会社 不三家システムセンター



青い鳥の銀行です。鳥取銀行



山陰合同銀行



(一社)鳥取県西部建設業協会



日本海新聞

特別協賛

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

手話パフォーマンス甲子園実行委員会

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220(鳥取県 福祉保健部 障がい福祉課内) TEL.0857-26-7682 FAX.0857-26-8136

<http://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/>

手話パフォーマンス甲子園

facebook twitter LINE@ YouTube